

小、体研

Physical education

2019年（令和元年）

11月14日

◇第7号◇

八重山地区小学校体育研究会広報誌

～「全国学校体育研究優良校」受賞を振り返って～

石垣市立宮良小学校
校長 仲間 一史

平成29～30年度の沖縄県教育委員会指定「体育・スポーツ推進研究校」としての宮良小学校の取り組みが評価され、見出しの通り、受賞できたことを心から感謝申し上げるとともに、慎みかしくめて皆様にご報告申し上げたいと存じます。

ここ八重山においては、日頃から体育学習の研究実践に取り組まれている学校が多くある中で、僅か2カ年の研究実践をもって地区・県から推薦して頂いたことに大変恐縮しているところです。期間中に関わって頂いた、沖縄県教育庁保健体育課の古賀先生、八重山教育事務所の磯辺先生、小林先生、真喜良小体育専科の半嶺先生、宮良勝也会長をはじめとする八重山地区体育研究会の諸先生方、他、ご協力頂いた多くの皆様に衷心より感謝申し上げます。

運動の二極化が指摘されて久しい今日、学校教育における体力向上および健康教育の推進は益々その重要度を増し、体育学習の指導法改善はどの学校においても喫緊の課題となってきました。そのような社会的ニーズから、体育・スポーツ推進という研究は、本校においても絶好の機会であったかと感じています。

さらに、「体育学習スタイルの確立と互いを高め合う学び合い」のテーマの下で本校が目指した体育学習は、約3年で職員が入れ替わる離島の現状と、学びに向かう学級づくり・児童相互の望ましい人間関係の構築という今日的課題への取り組みでもあり、児童のみならず職員の指導観の高揚にも繋がったものと確信しております。

今年度は、その研究の成果を繋ぎ高めていくべく、「指導と評価の一体化」を目指して引き続き体育学習の研究に取り組んでおります。今後とも皆様のご指導ご鞭撻を賜り、互いに研鑽を重ね切磋琢磨しつつ、今回の表彰の意義を自覚し、職員一同、それぞれの指導力向上に努めて参る所存でございます。

結びに、間近に迫って参りました「沖縄県学校体育研究大会八重山大会」の盛会と関係各位の益々のご健勝をご祈念申し上げ、甚だ簡略ではありますが受賞の感想およびお礼の言葉とさせていただきます。

